



学校目標： 自他の「いのち」を尊び、主体的に学び行動する生徒の育成
～一人一人の自己肯定感を高めながら～

◎第40回体育大会 大成功！

9月8日に開催しました体育大会では、多くの保護者、ご家族、地域の皆様の参観、応援をいただき本当にありがとうございました。子ども達のすばらしい活躍が随所に見られ、大成功に終わることができました。太陽の日差しがとて強い時間帯もありましたが、熱中症等なく、無事やり遂げることができたのは、子ども達の自己管理と保護者のご支援のおかげだと思います。ありがとうございました。また、綱引きや玉入れ、フォークダンスにご参加いただいた皆様、体育大会を盛り上げていただき感謝いたします。

子ども達は、1週間という期間の中で、日を追うごとに成長が見られ、仕上がっていくのが感じられました。そして、当日は、最高のパフォーマンスを見せて、赤団、青団が競い合う姿はとてすばらしく、感動でした。行事を通して子ども達は成長するということを改めて実感した体育大会でした。



【生徒の感想】

- この体育大会は、自分の中でとても大切な行事でした。自分は団長として、みんなの手本にならないといけません。その中で生活面だったりも見られてしまったり、プレッシャーが最初は大きかったです。初めの応援団だけの練習で2年生、1年生のことがあまりわからなくて、どう接していいかわからなかったけど、同級生のみんなが協力して下級生に舞の説明などもできました。そして、夏休みが終わると、初日から団別練習がはじまり、人数も多いし、本当に最初はみんなバラバラで自分が家に帰った時にずっと焦っていたのを今でも覚えています。なかなかまとまらず本当にまとめるのが難しかったです。日がたってくるうちに団員のみんなも流れが分かってきて、また一人一人が優勝という目標を持っていたと思います。それで、当時みんなに自分の思いを伝えた時しっかり自分の目を見てくれたので、これは

いけるなと思いました。とても練習してきたので緊張はせずに本番はワクワクしていました。他の競技でも1年生、2年生も頑張った最後の全員リレーでは、みんなの気持ちがこもったバトンで1位をとることができました。そして、まさか4冠がとれて本当に嬉しかったし、本気でできたからこそ、嬉しかったです。本当に4冠がとれたのは団員のみなさんと赤団の先生方が、自分たちが練習している最後まで、いろんな考えを出してくれたからです。ありがとうございました。（3年男子）

○ 私は、この体育大会で、みんなが大きく成長できたと思うことがたくさんあります。

まず1つ目は、みんなの行動が早くなったことです！練習の初めでは、赤団よりも遅かったのに、練習を重ねるにつれ、移動の時間や静かにするのがとても早くなったと思います。2つ目は、団結力です！応援リーダーはもちろん、3年生の女子が、みんなに静かにして！はやくすわって！などと呼びかけてくれたり、大きな声で歌ってくれたりしてくれたことが、すごく嬉しかったです。3つ目は、悔しいと思えるぐらい、みんなが本気で競技に参加していたということです。学年種目だった「台風の目」では、最初は勝っていたけど、反則があつて、もう1回することになりましたが、結果は負けてしまいました。練習では1回も勝ったことが無かったので、本当に嬉しかったけど、負けてしまい、悔しくて、泣いてしまいました。女子はみんな泣いていて、男子では怒りがこみ上げ、感情的になってしまった人もいましたが、それだけ本気でしてくれていたことが、とても嬉しかったです。3年生にとっては、最後の体育大会だったのに、ひとつも優勝できなかったのが、本当に申し訳ないと思っています。解団式で、先輩たちが泣いているのを見て、私もとても悔しい気持ちになりました。でも、帰っているときに、赤団の先輩の応援リーダーの人がたくさん励ましてくれました。赤、青関係なく、本当にいい先輩を持ったなと感動しました。私にとっては、青団は全部優勝だったと思います。（2年女子）

○ 体育大会を終えて、初めての体育大会で負けたのはくやしかったけど、みんなと楽しみながら赤団と戦えたので良かったです。練習の時に『西中の白兎』は全部勝っていたけど、本番、ちょっとしたミスで赤団にあと少しのところまで負けたのでくやしかったです。『綱引き』では、練習のとおり全部赤団に勝てたのでよかったです。『応援合戦』では、練習の時はタイムが近かったけど本番では早くなっていたので、惜しかったなと思いました。『全員リレー』では、始めは1位だったけど、赤団に抜かれてしまって2位と3位だったけど、最後に走った人たちが速かったのですごいなと思いました。『総合優勝』『応援合戦』『バック絵』『競技』の中の1つもとることができなかつたけど青団のみんなと頑張ることができたのでよかったです。来年は『応援団』になって、体育大会で活躍し、みんなをひっぱっていったらいいなと思います。（1年女子）

◎フリーアナウンサー山下貴生さん 2年生職業講話で語る！

9月12日（木）5・6校時に、唐津市在住フリーアナウンサー山下貴生さんをお招きし、職場体験学習に向けた職業講話をしていただきました。講師の案内や進行などは全て代表生徒が務め、しっかりと会をすすめました。講話では、職場体験をする上で、大切な次のことを話されました。

- ①相手に喜んでもらえるように行動する。
- ②手を抜かない。全力で取り組む。（全力で取り組めば、それに値するものが返ってくるから。手を抜いているのは相手に伝わる。）
- ③挨拶の言葉と礼の動作を分ける。

